

平成26年3月21日

神奈川：伊藤真純

神奈川ウォーキング参加 H25-25



日時：平成26年3月21日（金・春分の日）

集合：JR 総武線 津田沼駅 南口改札口 9:45 出発10:00

コース：津田沼駅→谷津公園→谷津干潟自然観察センター→干潟公園→秋津公園→ふれあい橋→鷺沼城址公園→菊田神社→津田沼駅 18,000歩 12km（伊藤自宅含め24,000歩）

参加者：リーダー三浦（東京） サブリーダー吉野（神奈川） 2名

班編成：【1班】班長蘭田（東京）【神奈川】勅使河原・平嶋・熊島・石川正子・鈴木徳子【東京】青嶋・川村
・加藤弥生【千葉】秋本【川崎】佐藤静雄 11名

【2班】班長小松（東京）【神奈川】藤崎・荒波・高橋文雄・佐藤繁・瀬戸・伊藤美奈子【東京】渡部
・加藤合子・原【川崎】泉山 11名

【3班】班長秋野（東京）【神奈川】吉越・神谷・小作・石川研一・清水修【東京】佐藤博子
・坂口純子【千葉】浅沼【新横浜】加藤尚美 10名

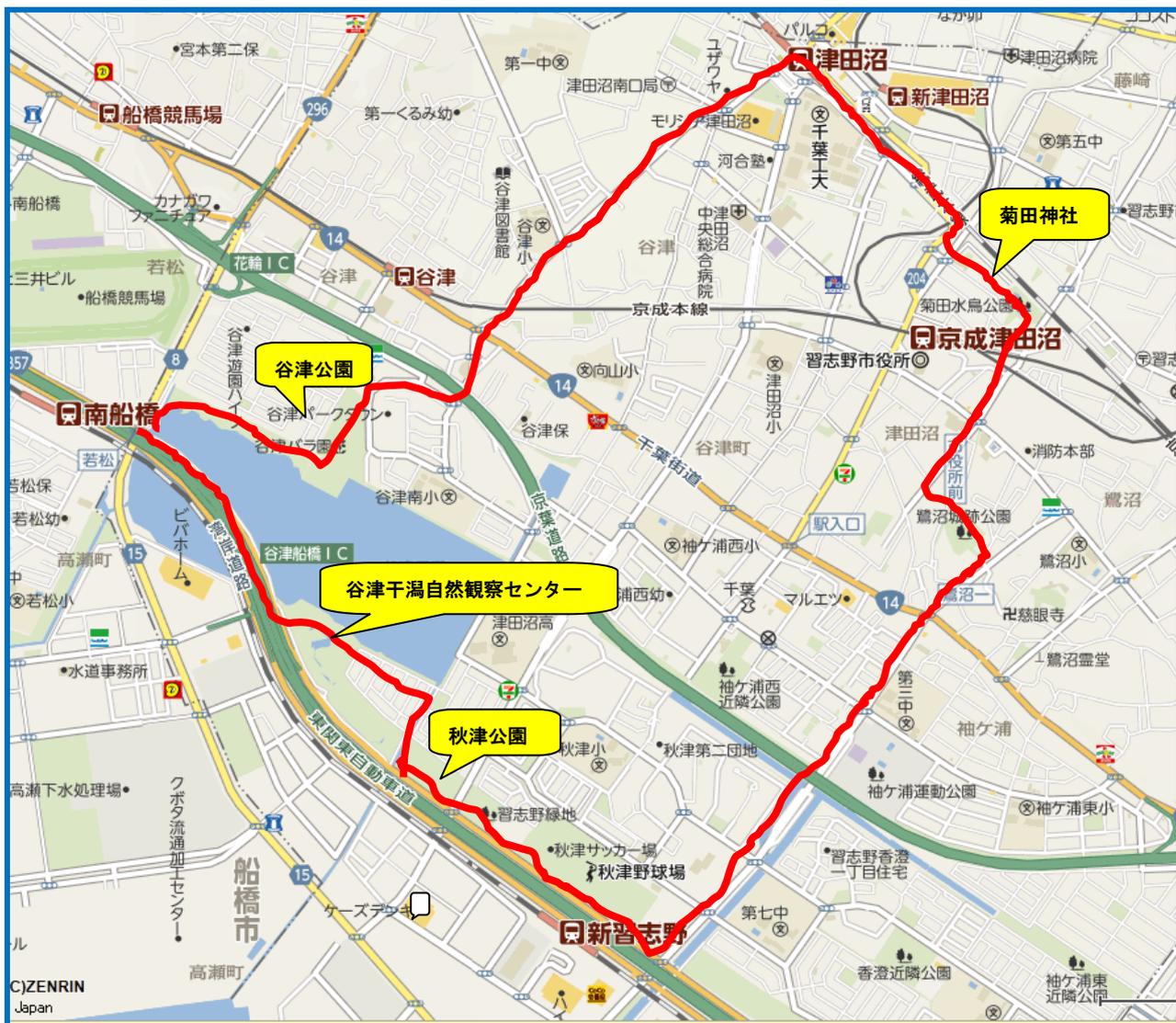
【4班】班長石森（東京）【神奈川】佐藤伊亮・熊坂・斎藤優子・伊藤真純・斎藤良子
【東京】佐藤元是・増田・板垣【新横浜】高橋辰治 10名

【神奈川】22名【東京】16名【新横浜】2名【千葉】2名【川崎】2名 合計44名

天候：晴れ

当初予定平成25年10月26日（土）【オータム交流ウォーキング IN 千葉】が台風の為中止となり、
今回に延期されて、今日は好天に恵まれた【スプリング交流ウォーキング IN 千葉】が無事達成出来ました。

【コース地図】



【津田沼駅】 9：45集合 10：00出発。南口改札出口↓板垣さん御迎え、取敢えず駅2F広場で集合



駅前公園↓に移動し、リーダー三浦さん（東京）サブリーダー吉野さん（神奈川）紹介、挨拶とコース説明。



公園広場今日はイベント開催準備中。高橋文（神奈川）さんによるストレッチ、4班分け、各地区交流を！



谷津小学校横を通り、↓京葉道路ガードを潜り抜けると【谷津公園】小春日和、河津桜か？歓迎してくれました



【プロ野球発祥の地】：読売巨人軍発祥の地（小生ファン） 給水・トイレ休憩



少年時代サインをもらった、川上哲治の手と比べてみる、変わらな



い。
バラ園（有料）も有りますが入りません。
【谷津干潟】を左に

見ながらに【谷津自然観察センター】に向かいます

昭和9年4月正力松太郎氏は日本野球界の発展、健全娯楽の育成のため全アメリカ選抜チームを招聘することとした。昭和6年の第1回招聘につぐ2回目の快挙であった。ペー・ルース、ルー・ゲーリック等一流選手が名をつわねる米チーム招聘の報が一度びわゆるや日本中は歓呼の声をあげて歓迎した。

これに対する全日本チームは六大学の名選手を中心に編成された。母校の名譽にかけて参加した日本選手はこの谷津の地に集結、ここを練習の庭として、心魂を傾けて策を練り技を磨いた。

かくして日米両チームは東京をはじめ全国各地を転戦、いたるところで爆発的熱狂の渦に巻き込まれた。

滞日2ヶ月、米チームは日本野球界の発展に巨大な貢献をしたばかりかプロ野球結成の気運を醸成して嵐の如く去った。

そして昭和9年12月、この時の全日本チームを母体として東京巨人軍（のちに読売巨人軍と改称）が誕生したのである。またこの誕生を契機としてプロ球団が競々と輩出し、今日の隆盛の一步を築いたのである。

思えば再度にわたる米チームの招聘は偉大な企画であった。もしこの招聘がなかったならば、はたしてプロ野球の今日の隆昌はあったであろうか。

思いながらにすぎぬものがある。

その意味において、その招聘プランはもとよりこの地に集結した巨人軍の誕生は永く歴史に記録されるべきである。

今回社は、この地を読売巨人軍発祥の地として指定し、その経緯を後世に伝えるためにこの碑を建てた。

プロ野球の発展を祈念すると共に正力松太郎氏の卓見と努力に最大の敬意を表する次第である。

この碑は昭和41年に設置されたものを復元したものである。

昭和63年 1月24日
習志野市



【谷津干潟】 満潮 8:32、21:39 干潮 2:51、15:09 現在 11:11



干潟との境界は金網が張ってあり、今日は「干潟木道開放日 9:30~12:00」で入りました↓



枯れすすきもモデルで変わります! ↓

陸橋を渡り、谷津干潟を反対側から眺めて歩く



【谷津自然観察センター】 7,000歩 入園料 65歳以上 ¥180 <見学昼食> 12:00~13:10



【自然観察センター前で集合写真】：板垣さん他班長さん達は入場手続き中、待っていましたが撮りましょう！



干潟を一望できる2階観覧室にテーブル・椅子を持参して戴き、美味しく弁当を戴きました



途中谷津公園でもお会いした、「ナラシド」が現れ熟女群団にモテモテ。後で見ました中の人は熟男の人でした！



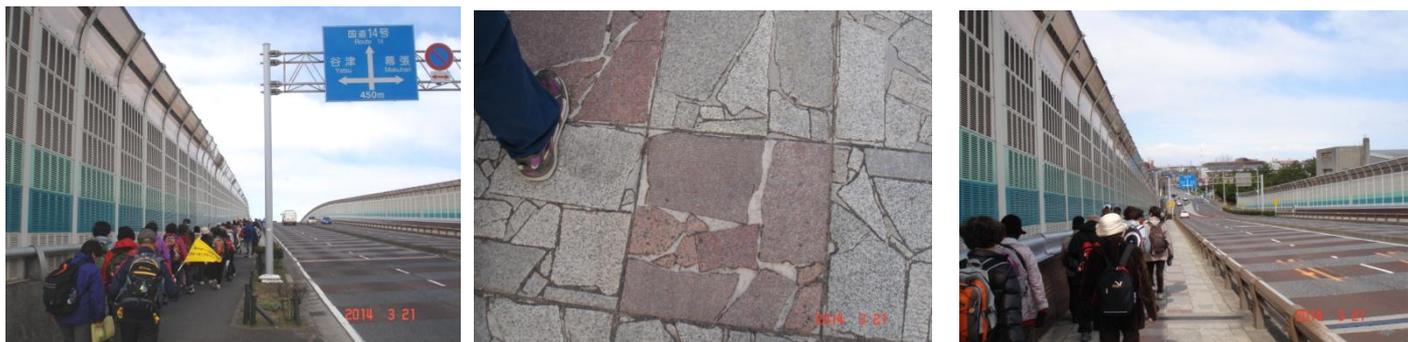
民家の中を通り、干潟からの勢いある干潮の、貝殻のついた川の傍を通り秋津公園、並木通りを気持ちよく歩く



【谷津干潟公園・秋津公園・香澄公園】昭和52年細長く約3km埋めて誕生した公園で、樹木・草花・ジャブジャブ池・バーベキュー・サッカー場・野球場のある公園です。我々は香澄公園手前の運動公園を左に曲がり「ふれあい橋」から「鷺沼城址公園」へ向かう。途中樹木や花の名前を語り合いながら・・・判りますか？



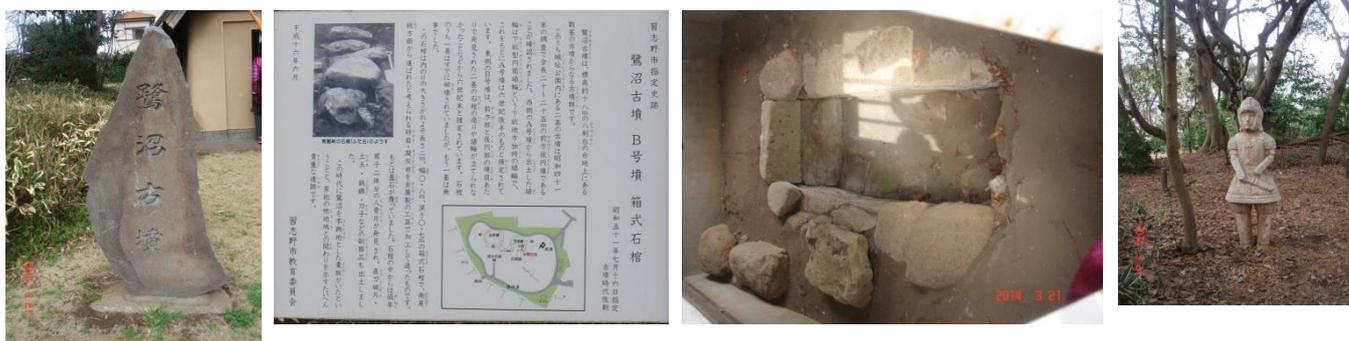
【ふれあい橋】の歩道をよく見るとモザイク石↓が埋め込まれています。登りそして京葉道路を越えて下ります。



【鷺沼城址公園】：平安時代頼朝が石橋山の戦後、この台地で兵を整えた説もあるが定かでない。古墳や13世紀の鷺沼源太満義諸侯の墓地も有り、有力豪族が居住していたのは間違いないようです。↓モクレンでしょうか？



【鷺沼古墳】 0, 7深さ×0, 8m幅2m長さ有力豪族の墓の様です。2人入れますが、男同士だそうです



【はにわ・鷺沼源太満義諸侯の碑】

綺麗な椿の落花絨毯とカメラを向けても逃げない鳥



「京成津田沼駅」の傍を通り、網が張ってある【菊田水鳥公園】を見ながら【菊田神社】へ



【菊田神社】：8世紀前半創建の村社。この地は中世時代海に近く入江で船着場説有。3月15日に近い日曜日「あんば様：阿波様」と呼ばれる祭、明治初期天然痘（ほうそう）が流行し防ぐために始まったようです。

～あんばーおーせー大明神、悪魔を払ってよーいやせ～ここで佐藤伊克（神奈川）さんによるクールダウン。三浦Lの纏めの挨拶とアフター参加者の集約。我々も悪魔を払って、円満長寿、再会を祈願し～アフターへ～



千葉工業大学前を通り「JR津田沼駅」到着15:20 18,000歩 約12km

【アフターウォーク in さくら水産】

15:40～17:15 祝日予約済
殆どの人が参加し、6テーブルに分かれ、4地区合い席して、自己紹介もして楽しく盛り上がり交流懇親会でした。離れたテーブルは代わりに、鉄板焼きで美味しそうでしたが・・・。



編集後記：本来は【オータム交流ウォーキング in 千葉】でしたが、昨年10/26（土）台風の為【オータム】が中止、今日【スプリング】に変更になりました。企画・コース設定と下見（KWCの方も含め）・資料準備、予約を担当された、主に東京ウォーキングクラブの方には、大変お世話になり有難うございました。

変更になったお陰で、前後行事の合間を縫って参加出来ました。四季の野鳥を素晴らしい写真と絵で学び、枯れすすきの干潟木道にも入り、野鳥や公園の樹木を観て、歴史を覗きながらの好天に恵まれた平坦コースの楽しい交流ウォーキングでした。いつものポケ防止用日記帳の「メモと写真」です。失礼な記述や、誤記があるかもしれませんがお許しの程。